

平成 24 年 5 月 7 日

各 位

会社名 藤井産業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤井昌一
 (JASDAQ コード番号 9906)
 問合せ先 常務取締役社長室長 秋本 榮一
 電 話 028-662-6018

特別損失(減損損失)の計上、貸倒引当金繰入額の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 3 月期において、減損損失の計上、貸倒引当金繰入額の計上を行うこととしましたので、お知らせいたします。これに伴い、平成 23 年 5 月 12 日に公表しました「平成 24 年 3 月期の連結業績予想(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)」を下記の通り修正することをお知らせいたします。

記

1. 特別損失(減損損失)の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社子会社(関東総合資材㈱)が保有している不動産の一部について減損処理を行い、240 百万円を特別損失(減損損失)計上することといたしました。

同社が保有している不動産については、時価の下落及び賃貸資産について平成 24 年 6 月 30 日付で賃貸契約解除の通知を受け、賃貸収入のキャッシュフローの計算ができなくなり、同社の本社土地建物の一部について時価相当額にまで帳簿価額を減額するものであります。

2. 貸倒引当金繰入額の計上について

平成 24 年 2 月 1 日付「債権の取立不能又は取立遅延のおそれに関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、当社は上記発表時において、株式会社タカノに対して 298 百万円の売掛債権を保有しておりましたが、同社は平成 24 年 3 月 1 日付で東京地方裁判所に破産手続開始の申立てを行い、その手続開始決定を受けております。当該債権につきましては現時点において弁済率も未定であるため、298 百万円を平成 24 年 3 月期決算において計上することといたしました。

3. 平成 24 年 3 月期通期業績予想の修正について

(1)平成 24 年 3 月期通期連結業績予想の修正(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 49,400	百万円 460	百万円 770	百万円 400	円 銭 46.15
今回修正予想(B)	52,316	453	822	73	8.53
増減額 (B-A)	2,916	△7	52	△327	
増減率 (%)	5.9	△1.5	6.8	△81.8	
(ご参考) 前年実績(平成 23 年 3 月期)	48,882	223	563	338	36.42

(2)平成 24 年 3 月期通期個別業績予想の修正(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 39,700	百万円 600	百万円 310	円 銭 35.76
今回修正予想(B)	41,978	599	223	25.74
増減額 (B-A)	2,278	△1	△87	
増減率 (%)	5.7	△0.2	△28.1	
(ご参考) 前年実績(平成 23 年 3 月期)	38,534	313	195	21.04

4. 修正の理由

連結業績につきましては、震災の復旧工事を中心とした施工工事の売上が大きく伸長したことから、売上高は前回予想を上回る見込みです。営業利益は、粗利率の改善効果から売上総利益は増加しているものの、大口不良債権の発生や実績繰入率の増加から貸倒引当金繰入額が増加し、前回予想を7百万円ほど下回る453百万円となる予定です。経常利益は、仕入割引の増加から前回予想を上回る822百万円となる見込みです。当期純利益については、子会社の固定資産の減損損失240百万円計上したこと、法人税率変更による影響により繰延税金資産の計上減から、前回予想を327百万円下回る73百万円となる見込みです。

個別の業績につきましては、売上高は、連結の業績と同様の理由により前回予想を上回る見込みです。経常利益は、粗利率改善効果があったものの貸倒引当金繰入額が増加し、前回予想とほぼ同額の599百万円となる見込みです。当期純利益については、法人税率変更による繰延税金資産の計上減から前回予想を87百万円下回る223百万円となる見込みです。

(注)業績修正につきましては、現段階の入手可能な情報に基づいて判断しておりますが、実際の業績は、様々な要因の変化により、上記の予想数値と異なる可能性があります。

以 上